

FOX インターナショナル・チャンネルズ株式会社・株式会社ビーエス FOX

第 1 回合同放送番組審議委員会議事録

1. 開催日 : 平成 24 年 3 月 13 日 (火) 13:00～14:30
2. 開催場所 : 東京都港区赤坂 2-17-22 赤坂ツインタワー東館7階
3. 委員の出席 : 委員総数 8 名 / 出席委員数 8 名  
出席委員(敬称略): 石上 三登志、菊地 実、坂井 保之、曾根 和子、田保橋 淳、  
鳥居 美砂、西 正、浅井 正義 (浅井委員は今回より参加)  
放送事業者側出席者氏名 : 代表取締役社長 小泉 喜嗣  
編成・マーケティング統括担当副社長 デイビッド・シン  
編成部 次長 FOX 担当 草間 茂雄  
編成部 次長 FOXbs238 担当 大郷 知宏  
事務局(業務管理部 部長) 岸本 裕子  
事務局(マーケティング部シニアマネージャー) 久保田 啓文  
事務局 左右田 奈江(記)

4. 議題:

- (1) FOX インターナショナル・チャンネルズ株式会社、株式会社ビーエス FOX の事業概況報告および今後の番組審議会の運営について
- (2) FOX bs238 で現在放送中の「アメリカン・ダンシングスター」および昨年 12 月に放送した「マイケル・ブーブレ クリスマス・スペシャル」について
- (3) FOXで放送中の「モダン・ファミリー」について

5. 審議内容:

- (1) 株式会社ビーエス FOX がBSデジタル放送にて2011年10月1日「FOX bs238」を開局した旨の報告、およびFOX インターナショナル・チャンネルズ株式会社の運営番組である「FOX X」、「ナショナル ジオグラフィック チャンネル」、「サスペンスシアターFOXCRIME」、「FOXムービー」、「ナショジオ ワイルド」についての概況を報告。さらには今回より放送番組審議会を2社合同での開催としたい旨説明、委員に了承された。
- (2) 「FOX bs238」から、チャンネル色がわかりやすく代表的な番組として本年1月から放送を開始した海外バラエティー番組である「アメリカン・ダンシングスター」(米国にて2005年に放送を開始し、熱狂的なファンの支持を得て7年を経た現在も人気の衰えることのない国民的ダンス・オーディション番組)およびスペシャル番組として昨年12月に放送した「マイケル・ブーブレ クリスマス・スペシャル」について、委員の皆様のご意見をいただいた。

<委員の意見>

「アメリカン・ダンシングスター」について

- ・ 出演しているスター(著名人)が日本ではあまり知られていないなどのギャップがあり、出演者についての説明をテロップで入れるなど工夫がほしい。
- ・ アメリカで人気があるうと、日本人のメンタリティに合致しないと見たいと思えないので、もっと日本人向けを意識すべきではないか。
- ・ ジャッジが辛口で具体的な指摘があり、日本にはないタイプのオーディション番組として面白いと思った。
- ・ タイトルがアメリカン・ダンシング・ウィズ・ザ・スターと英語ではなっているのに、日本語タイトルで「アメリカン・ダンシングスター」に省略したことで言葉的にわかりづらくさせているのではないか。タイトルは重要なので大事にされたほうがよい。
- ・ 視聴者が投票できないことが残念だったので、このような番組はライブで観たいと思った。字幕が実際に話されている内容をきちんと伝えきれていないと感じた。このような番組は吹替えのほうが視聴者は楽しめるのではないか。

「マイケル・ブーブレ クリスマス・スペシャル」について

- ・ 本場のクリスマスの雰囲気が感じられ、時節に合わせた編成のよさを認識した。こういった季節やイベントごとの番組の制作にアメリカは長けているので日本のテレビはそれを見習うべきだ。
- ・ このような季節番組の場合も含め、制作が非常に難しいかもしれないがタイムダイレイをできるだけ少なくする努力をしてもらいたい。
- ・ 音楽番組のときは、歌の歌詞を英語で字幕をつけてもらいたい。

FOX bs238 全体について

- ・ アメリカの番組はさすがだなと感じつつ、特徴に欠けるように感じた。チャンネルイメージを早くつけないといけないのではないか。
- ・ アメリカのエンターテイメントを味わえるチャンネルなので、その中で編成されている韓流アワーには疑問を感じた。
- ・ 希望としては、お金を出しても見なくなる内容を無料で放送されること。
- ・ BS 放送に関しては、ザッピングしながら観る人が多いので、どうやって視聴者の手を止めるかを考えるべきだとおもう。コンセプトをどうするか、プロモーションをどうするかをもう少し考え、多面的なプロモーションも展開されては。

<事業者回答>

- ・ ご指摘の通り、日本人の著名人をつかったミニ番組での説明やテロップ等を使ってわかりやすい内容となるよう検討させていただく。
- ・ タイトルを日本語表記にしたので、タイトルが目に飛び込みやすいように変更した。
- ・ BS に関しては、より専門性の高いCS有料放送にくらべ、肩の力を抜いてつけっぱなしにして視聴されるような内容をイメージして開始した。頂いたご意見の数々を参考としたい。
- ・

(3) FOXで今年の2月から放送を開始した「モダン・ファミリー」は個性豊かな3組の家族が繰り広げるコメディタッチのドラマ作品だが、登場人物がインタビュー形式でカメラに向かって語る形式を取り入れるなど、独自の表現手法で現代のアメリカにおける家族模様を描き、米国では放送開始以来絶大な人気を誇っている。日本において海外のコメディ作品をヒットさせることは非常に難しいとされているものの、海外ドラマの露出が増えてある程度浸透してきたこの時期、コメディがどの程度日本の視聴者に受け入れられるのか等、委員のご意見を頂きたい。

<委員の意見>

- ・ エピソードで扱われる内容はシリアスだったりするのだが、問題点をコメディタッチにして笑い飛ばすという演出、脚本は素晴らしいと思った。
- ・ 文化の違いが楽しみの一つなので、日本人にうける番組のみ編成する必要はないと思う。

<事業者回答>

いただいたご意見を参考に、今後の編成、番組作りに生かしていきたい。

以上